

議会報告会・意見交換会を開催しました

真岡市議会では常任委員会ごとに議会報告会・意見交換会を実施しました。

- ・1月22日(木)産業建設常任委員会
- ・2月6日(金)民生文教常任委員会
- ・3月13日(金)総務常任委員会



総務常任委員会 × 真岡市国際交流協会

真岡市に住んでよかったと思ってもらいたい



活動の中で印象に残っている出来事や、やりがいを感じた瞬間はありますか？

- イヤーエンドパーティでは、コロナなどの問題に直面しましたが、市内の各国飲食店に協力を呼びかけ、テイクアウト販売を実現できたことです。
- 二胡の演奏で、国籍に関係なく会場が一体となり、

楽しむことができました。争いの続く国際情勢の中で、国際交流は平和活動であると再認識しました。

活動の中で感じている課題はありますか？

- 華道、折り紙、着物でまち歩きなどを行っていますが、参加者が少ないこともあるので、周知活動が課題です。

今後の活動の展開は？

- 友好都市・姉妹都市との交流や、中学校の国際交流とも関わりながら、海外に向けた幅広い活動をしていきたいです。
- 仕事が忙しく活動参加を辞めてしまう方が多いので、就労先とも連携しながら、交流していきたいです。

真岡市の国際交流の目指すべき姿は？

- 文化や宗教の相互理解のための活動や、日常の問題解決の手助けを目指しています。

民生文教常任委員会 × まちなか保健室

生きがいでつながる真岡市に!



まちなか保健室では、どのような思いを大切にして活動されていますか?

- 血圧測定や健康相談などを通して、来館された方が安心して相談でき、帰るときには笑顔になれるような場づくりを大切にしています。
- 数値による健康管理だけでなく、心の健康も重要

であると考え、高齢者の外出のきっかけや人と人との交流の場となるよう取り組んでいます。

- 地域のサロンの役割を持ち、来館者同士やボランティアとの横のつながりが生まれることを大切にしています。

まちなか保健室は、皆さんにとってどのような存在になっていますか。

- 活動に参加すること自体が生きがいとなっており、行くと元気をもらえる場所になっています。
- 地域の中で人とつながることで、安心して暮らしていくための支えになっています。

運営していく中での課題は何ですか。

- ボランティアの確保が難しく、当番の調整に苦労しています。
- 若い世代は仕事や受験などで忙しく、継続的な参加が難しい状況です。
- 施設や機器が老朽化しており、定期的な修繕や機器の更新を望む声が出ています。

産業建設常任委員会 × もおか観光コンシェルジュ

新たな発見や気づきが楽しく、やりがい



観光客と直接接する中で、以前と比べて変わったと感じる点がありますか?

- 発足当初は、参加者が聞いているだけのことが多かったのですが、最近は関心を持ち、事前に勉強してくる参加者が増え、私たちが教わるケースもあります。

「これは真岡の強みだ」と誇れる点と、「正直ここは弱い」と感じる点はどこでしょうか?

- 真岡市には、二宮尊徳翁や専修寺、大前神社など、多くの観光資源があります。しかし、真岡市民の関心や興味は、まだ十分に高まっていないと感じます。

これまでの活動の中で、印象に残った出来事や、やってよかったと感じた瞬間はありますか?

- ガイドのレベルアップのために、調査や勉強をして、新たな発見や気づきがあったときに感動と共に、楽しさややりがいを感じます。

今後の課題と、真岡市は、どのような観光の形を目指すべきでしょうか?

- 真岡市民の方に、より真岡の歴史や文化に興味を持っていただき、シビックプライドを醸成することにより、歴史や文化を新たな視点で観光資源化できるのではないかと思います。